

# 伏電鳳雛

日章学園九州国際高等学校校長便り 葉月  
建学の精神：道義に徹し、実利を図り、勤労を愛す  
学園スローガン：自分を磨け  
学校教育目標：国際的視野と人間性豊かな心を持ち、自ら学び考え、自己の課題を解決できる生徒を育成する。  
令和6年(2024年)8月1日(木)校長 屋田伸仁



## Spend Smile ～楽しんだ者勝ち～

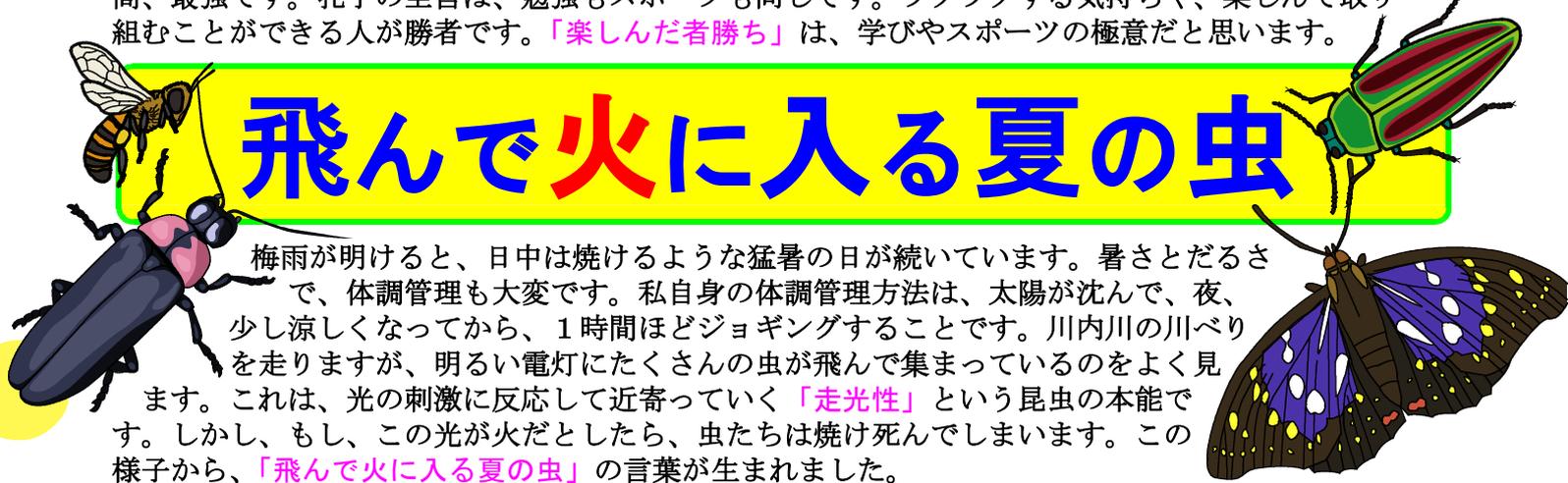


7月20日(土)に本校の文化祭が開催されました。本校の文化祭は他の高校と違います。何が一番違うかというとうと、国際交流の文化祭です。一般生と留学生が、一緒に協力し合って、異文化が交わる楽しい文化祭を創ります。午前のステージ発表は、弁論、英語弁論発表、留学生の合奏・全員合唱、一般生の合奏・合唱、クラス合唱等がありました。合奏、合唱は音楽授業の成果が十分に発揮されていました。また、ゲストステージでは校長と一般生、留学生によるマジックショー、えびの市舞踏協会による日本舞踊の芸能発表がありました。午後は、のど自慢の個人発表があり、異文化の歌声を聞くことができました。展示発表では、学級や個人の作品は力作、秀作ぞろいでした。テーマに沿って創意工夫がそれぞれ見られました。昼の休憩時間はキッチンカーの他、3年生による出店もありました。大盛況でした。



体育館の中は、終始、演者のパフォーマンスと観客の拍手や声援で熱気に溢れていました。文化祭に向けた練習期間は短かったですが、発表内容は充実していて、大成功でした。さて、本年度の文化祭テーマはSpend Smile～楽しんだ者勝ち～でした。最後に「楽しむ」というテーマについて考えてみたいと思います。論語の中で、孔子が言いました。多いに勉強して、知識をたくさん増やすことは大切です。しかし、知識がある人よりも、すごい人がいます。「之を知る者は、之を好む者に如かず。」知識がある人よりも、勉強が好きな人の方がすごいです。しかし、この好きでやる人よりも、さらに、すごい人がいます。「之を好む者は、之を楽しむ者に如かず。」好きでやる人もよりも、楽しんでやる人が、最高、最強です。孔子の至言は、勉強もスポーツも同じです。ワクワクする気持ちや、楽しんで取り組むことができる人が勝者です。「楽しんだ者勝ち」は、学びやスポーツの極意だと思えます。

# 飛んで火に入る夏の虫



梅雨が明けると、日中は焼けるような猛暑の日が続いています。暑さとだるさで、体調管理も大変です。私自身の体調管理方法は、太陽が沈んで、夜、少し涼しくなってから、1時間ほどジョギングすることです。川内川の川べりを走りますが、明るい電灯にたくさんの虫が飛んで集まっているのを見ます。これは、光の刺激に反応して近寄っていく「走光性」という昆虫の本能です。しかし、もし、この光が火だとしたら、虫たちは焼け死んでしまいます。この様子から、「飛んで火に入る夏の虫」の言葉が生まれました。

夏休みが始まりました。楽しいことがたくさん待っています。だけど、その楽しいことがひょっとしたら「火」かもしれません。「これぐらいならいいか」「友達に誘われたから、ちょっとぐらいいいかな」そんな気持ちで「火」に近づいてみたら危険なことに巻き込まれるかもしれません。深夜徘徊、飲酒、喫煙は絶対にダメです。自分の頭でしっかり考えて行動しましょう。また、「小さな灯火」でも、昼夜逆転の不規則な生活、スマホ・ゲーム三昧、暴飲暴食、偏食等を、毎日続けると生活リズムが崩れ、体調不良に陥り、心身に大きなダメージを被ります。本校の寮生活で培った規則正しい生活習慣、早寝早起き朝ごはんの習慣を自宅でも維持しましょう。夏休みの生活は、心身の健康づくりが一番大切です。ベストコンディションで、9月の開講式で会いましょう。



